

市報 やまぐち

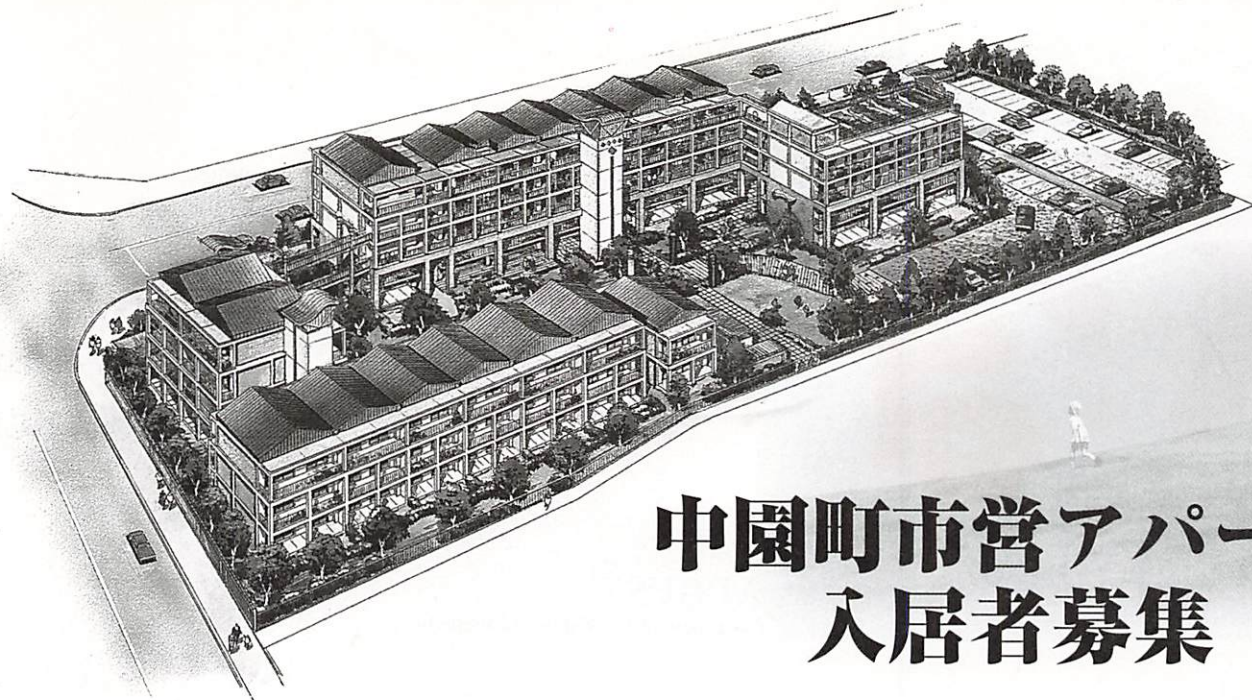
2001 8/1 NO.1297

CONTENTS 主な内容

交 流 ～新しい出会い、そして
人もまちも元気になる～
平成13年第3回市議会定例会

AUGUST
Communication Paper Yamaguchi





中園町市営アパート 入居者募集

募集概要

所在地 ● 中園町 8 番 23 号・24 号
 主な設備 ● エレベーター設備、CATV 視聴設備
 水洗便所、台所・浴室・洗面所への給湯設備
 付帯施設 ● 駐車場：1 戸につき 1 台確保（1,500 円 / 月）
 自転車置場、屋外物置

申込ができる方 ● ①住宅に困っていることが明らかである方
 ②現在同居、または同居しようとする親族のある方（婚姻 2 カ月前の方を含む）
 （ただし、単身者でも 3DK 以外であれば申し込みできる場合があります）
 ③法定所得月額が 20 万円以下（高齢者等該当世帯では 26 万 8 千円以下）の方
 ※シルバーハウジングの場合は、上記①～③の条件に加え、
 ・高齢者（60 歳以上）の単身世帯
 ・全員が高齢者（60 歳以上）の世帯
 ・高齢者夫婦世帯（一方が 60 歳以上であればよい）
 などで、日常生活に支障のない程度に健常であること。

申込期間 ● 8 月 1 日（水）～15 日（水）午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土・日は除く）

申込方法 ● 市建築課に備え付けの「市営住宅入居申込書」に、必要書類を添えて市建築課に提出。

※必要書類：収入を証明する書類 / 世帯全員の住民票（続柄が確認できるもの） / 家賃証明等 / その他

※申し込みは、シルバーハウジング（2DK）・2DK・3DK のいずれか一つに限る。

※申込多数の場合は、8 月 29 日（水）午後 1 時 30 分から市役所で公開抽選。

入居予定日 ● 9 月 15 日（土）

間取り	募集戸数	住宅専用面積 (平方メートル)	家賃
2DK	5	54.1 55.5	17,600 円～29,200 円
2DK シルバーハウジング	5	54.3	17,900 円～29,700 円
3DK	17	65.9	20,900 円～34,600 円

※家賃は、入居世帯の所得月額により異なります。
 ※2DK は、広さにより若干家賃が異なります。



お年寄りにやさしい住宅、「シルバーハウジング」

シルバーハウジングとは、高齢者の世帯が安全で快適な生活を送られるように作られた住宅です。安全や利便に配慮した設備・設計を行うとともに、福祉サービスが適切に受けられるようになっています。

- 特徴・オール電化、段差なし、手すり等の設置
- ・緊急通報システム、安否確認システムの設置
- ・生活援助員（ライフサポートアドバイザー）の派遣



申し込み・問い合わせ
 市建築課（市役所 3 階）
 ☎934-2843



新しい出会い、そして人もまちも元気になる。

特集 交流

さまざまな出会い、そして交流を通して、私たちはいままでは違った新しいものの方や考え方を発見することができません。

今から約600年前、やまぐちに大内文化が開いた時代、当時は人、文化、経済などの交流が、この地で盛んに行われ、まちは活気にあふれていました。

雪舟をはじめとする文化人の往来や活動、キリスト教や西洋文化の伝来、大内氏の繁栄を支えた明や朝鮮との海外貿易。やまぐちは文化の交流、発信の拠点であり、「西の京」の名をほしいままにしています。

時代は流れ、21世紀に入った今も、私たちはさまざまな交流を行っています。新しい出会いの中から、さまざまな価値を発見することによって、人もまちも元気になります。

山口情報芸術センター・イベント

アーティスト
芸術家との交流

新しい芸術表現との出会い

6月25日に、世界的にも有名なアーティスト、ラファエル・ロサノ＝ヘメル氏を招いて、山口情報芸術センター・イベント「アーティスト・レクチャー」を行いました。多くの市民がアーティストとの交流を通じて、新しい芸術表現との出会いを楽しみました。



アジア、日本は初めてというラファエル・ロサノ＝ヘメル氏。レクチャーを通して多くの市民と交流しました。写真は、レクチャーの様子（C・S赤れんが6月25日）

ラファエル・ロサノ＝ヘメル氏は、メキシコ系カナダ人のアーティストで、世界のさまざまな都市において、その街の歴史や地域性を題材にした作品を制作しています。（下絵参照）

彼の来日の目的は、交流やレクチャーを通して、彼自身や作品を多くの市民に理解してもらおうことと、2003年の山口情報芸術センターのオープンに向けた作品づくりのための調査です。

レクチャーでは、彼が制作してきた作品の紹介や解説が行われ、今までふれることのできなかつた新しい芸術に多くの人が関心を示し、意見交換会では、「作品を制作する過程で手伝っていききたい」など積極的な意見が出ていました。

- 参加者からの感想（アンケートから）
- ▼アーティスト本人から作品についての説明を聞くことができるような機会はめつたにないので来ることができてよかったです。（19歳以下女性）
 - ▼新しい芸術表現であるメディア・アートに対する先駆的な試みを紹介してもらって、非常に楽しく聞くことができた。（50代男性）
 - ▼参加型のアートというものがあつたことを知らなかつたのでとても興味深かつた。（20代女性）
 - ▼発想がとても興味深い。人々の遊び心みたいなものを上手にくすぐって興味をひきつけ、その中で上手に問題提起している。光と陰の使い方が面白いし、インパクトも強い。（20代女性）
 - ▼これまでこういうジャンルに直接触れる機会がなかつたので非常に興味深かつた。（40代女性）
 - ▼全く知らないアーティストだが、面白そう。山口のまちでのアートが楽しみ。（40代男性）
 - ▼静止画像で残る作品も、動的で消える作品も芸術。芸術は人の心や想いを表現し訴えるものから、



レクチャー後、参加者は、ラファエル・ロサノ＝ヘメル氏との会話を楽しみました。（6月25日）

偶然をよしとするものも芸術であることを知った。（60歳以上男性）

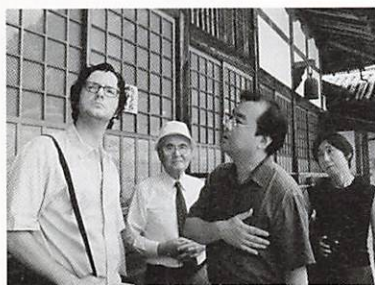
▼自分もユーザー（参加者）の手が加わることによって完成する作

ヴェクトリアル・エレヴェーション（1999～2000） ラファエル・ロサノ＝ヘメル制作

メキシコ・シティーの巨大広場において、宮殿やホテルなどの建物の上から18本のサーチライトを空に向けて放ち、すぐに消えてしまう建物を空中につくりあげるものです。

光のデザインは、インターネットを使って世界中の人が自由に設定することができ、現実の広場で再現されます。





市内の歴史的な文化財を訪れ熱心に説明に聞き入るラファエル・ロサノ＝ヘルム氏。(6月26日)

品を制作していきたいと思っ
るので大変勉強になった。(20代女
性)
▼学生なので何ができるかわから
ないが、何か参加できればいいな
と思う。(19歳以下女性)
▼若い人たちが積極的に質問して
いる姿を見ることができてうれし
かった。(40代女性)
ラファエル・ロサノ＝ヘルム氏
は、来日中、市の歴史や文化、日
本人の美意識について、歴史郷土
史家の内田伸氏、大内文化のまち
づくり協議会会長の福田礼輔氏、
県立萩美術館・浦上記念館館長の
足立明男氏からレクチャーを受け
ました。
市民との交流や山口市の歴史、
文化に触れ、ラファエル・ロサ
ノ＝ヘルム氏は2003年のオー
プンに向けて、どのような作品を
かたちづくっていくのか、今から
楽しみです。

大内氏の時代には、人、文化
の交流が盛んに行われまし
た。我が国の水墨画を完成させ、
画聖とまで讃えられた天才画家、
雪舟もその一人です。雪舟は、40
歳以後ほぼ50年近く、山口を中心
に創作活動を行いました。
雪舟は、1420年、
備中(岡山県)に生まれ、
子どもの頃、地元のお寺
に預けられたという説が
あります。その頃、涙で
床に描いたネズミの絵が
本物と錯覚するほど素晴
らしいものだったという
逸話も残っています。そ
の後、京都の相国寺に上
り、禅僧への道を歩み始
めます。
雪舟は、禅のきびしい
修業に励みながら、
水墨画の勉強にも力
を注ぎました。こう
した中、雪舟は、中
国に行って本格的に
水墨画の修業をして
みたいという願いを抱き、当時遣
明船の責任者として、日明貿易に
大きな力を持っていた大内氏をた
よって山口にやってきました。
雪舟を最初に山口に迎えたの
は、28代大内教弘です。教弘は、



雪舟と山口市

— 8月30日には、雪舟サミット記念行事開催 —

当時すでに才
能を世に知ら
れていた雪舟
を厚くもてな
し、天花の七
尾山のふもと
に一軒の画房
をあたえました。雪舟は、こ
れを喜び、「雲谷庵」と名づ
けました。
1467年、大内氏の遣明
船に乗って悲願の明に渡りま
した。雪舟は、自分の技量を
高めようと努力し、明でも多
くの作品を描きました。明の
画家たちもその才能に驚いた
といわれています。
1469年、雪舟は明での
勉強を終えて帰国。応仁の乱
の最中で、頼みとする大内氏
も内乱騒ぎで、雲谷庵へ帰
ることができず、各地の有
力者を頼って放浪を続ける
ことになりました。
彼が再び、山口に姿を見
せるのは1484年、29代
政弘の時代でした。久しぶりに雲
谷庵に帰った雪舟は、この画房を
「天開図画楼」と名づけ、これま
で学んできたものをすべて創
作活動にそそぎました。
1486年、雪舟は日本の誇る



雲谷庵跡

水墨画、国宝「山水長巻」を静か
で心安まる山口の地で、精魂込め
て描き、完成させました。縦40セ
ンチ、全長16メートルにもおよぶ
長大な巻物には、春夏秋冬、人と
自然のすべてが描き尽くされてい
るといわれています。

雪舟サミット記念行事

雪舟にゆかりのある市町村が集
まって、第9回雪舟サミットが山
口市で行われます。記念行事とし
て、テレビの人気番組「開運!な
んでも探偵団(テレビ東京)」に
出演している安河内眞美さんの記
念講演を行います。

- ◇日時 8月30日(木) 午後1時
から(記念講演は1時50分から)
- ◇場所 ぱ・る・るプラザ山口
- ◇入場料 無料
- ◇内容 開会式典/記念講演
日本画鑑定士 安河内眞美さん



常栄寺雪舟庭 29代政弘の命を
受け雪舟がつくったといわれていま
す。岩と水の素材を生かし禅宗の考
えによってつくられた庭は、単純の
なかにも力強さを秘めています。

食文化を通じた市民交流

姉妹都市韓国・公州市と山口市の市民が相互に訪問を行い、それぞれが得意な料理の紹介を通して交流を行いました。参加者は、食文化を通して市民とふれあい、新たな友情関係を築きました。

公州市は、大内氏の始祖・琳聖太子が百済王朝第25代の王・武寧王の孫であると伝えられ、山口市と深い縁があります。公州市は人口約14万人で、公州大学をはじめ、武寧王陵から出土した遺物などを展示する国立公州博物館などがあり、教育文化の盛んな都市です。

食文化を通じて交流

一般市民から公募を行った山口市訪問団は、6月28日に、公州市を訪問。訪問団は、5月に山口を訪れ食文化交流を行った公州の女性たちとの再会に胸を膨らませ、山口を出発しました。今回は、得意な日本料理を公州市で実演。お互いに伝統的な料理や家庭料理などを同じ場所で実演するという方法で行われました。山口市からの訪問団は、冷やしソーメン、瓦そば、鶏肉の小梅甘露煮、ちしゃなます、手巻き寿司、かしわもちなどを実演。勝手がちがう場所での料理実演に、とまどいがみられました。しかし、公州女性の協力もあり、料理を紹介することができました。なかでも、かしわもちは、米の粉を混ぜるときから注目されました。

蒸し器で蒸すときも、料理に使った蒸し器を急ぎよ空けてもらうなど、お互い協力して作り上げられました。

公州女性とかしわもちをつくる訪問団員



公州から参加した女性たちは、ウロンデンジャンチゲ（じゃがいも、かぼちゃ、豆腐などの入った韓国風お好み焼き）、ヂャプチェ（くずきりのような乾麺を使った和えもの）、ヤクシク（栗、なつめ、松の実を使ったとても甘みの強いおこわのようなもの）などを手際よく実演されました。料理後は、テーブルを囲んで会食が行われ、「山口では、韓国の料理は辛い印象が強かったが、甘い物もあり、辛い物を食べると甘い物が口に合うんだ、バランスのいい食事だ」と韓国の家庭料理への理解が深まりました。



▼じゃがいものでんぷん製の乾麺を使ったヂャプチェ

▲みそ味のきいた韓国風お好み焼きウロンデンジャンチゲ



▲ヤクシクを調理する公州女性

交流で深まる友情

訪問団団長の蔵成さんは、「韓国女性のおおらかさは、初対面とは思えないほどで、最初から打ち解け合う積極さに感心と親近感を覚えました。これを機会に、公州市のことを友人や知人に伝えてい



公州の女性と一緒に食材の下ごしらえをする蔵成団長（左）

きたい」と、今回の交流を振り返られます。

交流に向けて、韓国語や食事のマナーを4回にわたり研修を行った訪問団員。「研修であいさつなどを学んだおかげで、料理を通して公州の市民と仲良くなれた。これから、韓国語をもっと勉強して会話ができるようになりたい。そして、また公州を訪問してさらに理解を深めたい」と話されます。今回の交流を通して、市民訪問団は、公州から参加した市民との友情を深めました。

食文化を通して相互に交流することで深まった友情。国を超えた市民が直接交流を行い、互いに認めあい協力することで国際理解は進みます。また、異なる文化や価値観にふれることは、活力ある社会を担う人づくりにつながります。市では、これからも姉妹友好都市との交流をはじめとする国際交流を進めていきます。



交流で元氣

きらら博開幕

伝えたい

多くの人でにぎわう「山口きらら博」。

そこには、いろいろな出会いが存在し、毎日たくさんの方の交流が生まれています。

そんなきらら博には、皆さんと交流を持つことで、自分の内から溢れる元氣を相手に伝えたい！その元氣を感じてもらおうことで、その人にも元氣になってほしい！と思っている元氣人間が集まっています。

山口市館にアテンダントとして務める村田良枝さんもその内の人です。

お客さんとの会話が楽しくて仕方がないという、村田さんの本職は看護婦さん。そのおう盛な好奇心をどうしても抑えることができず、アテンダントに応募されたとのこと。

山口市館に来られるたくさんのお客さんをいつも笑顔で迎えられる村田さんにお話をうかがいました。



山口市館
アテンダント
村田良枝さん

私の仕事は、案内や誘導です。会話を通して、お客様との交流が持てるお仕事です。できるだけお客様に話しかけたり、様子をうかがったりして、心配りを忘れないように心がけています。

私は元氣が取りえですから、交流を通して、元氣をお客様に伝えていきたいです。もし、その方が笑顔になったら、元氣になってくれたら、私もうれしくて、ますます元氣になりますね。

市民のみなさん、山口市産のひのきが香る山口市館で、山口市の美しい映像を見て、ホッとしたいひとときを過ごされませんか。

この映像は、市内に住んでいる私でも、あらためて自分のふるさとを見つめ直すことができた、味わい深いものです。また、時代は変化しても、変わらないで欲しい大切なものを教えられたような気がします。

あなたも、山口市の再発見の旅に出てみませんか。

議会

平成13年第3回市議会
～定例会～
6月11日～26日



議案の提案理由を説明する佐内市長

平成13年第3回市議会（定例会）が6月11日から6月26日までの日程で行われました。

この議会には、市長から13議案が提出され、審議の結果、すべての議案が議決されました。議決された議案の概要は次のとおりです。

―予算に関する議案―

平成13年度一般会計補正予算など

■平成13年度山口市一般会計補正予算

平成13年度一般会計予算に1億4980万円を追加して、歳入歳出の予算総額をそれぞれ466億3980万円とする議案です。

追加する歳出予算の内訳は、道の駅「仁保の郷」管理運営事業費に3980万円、都市計画基本調査事業費および市街地活性化緊急対策事業費に8000万円、文化財保護事務費に3000万円です。

■平成13年度山口市老人保健特別会計補正予算

平成13年度山口市老人保健特別会計予算に1億1190余万円を追加して、歳入歳出の予算総額をそれぞれ141億8010余万円とする議案です。

―条例に関する議案―

山口市営住宅条例などの一部を改正

■児童福祉施設条例の一部を改正する条例

児童福祉法の一部改正に伴い、必要な改正をするものです。

■山口市営住宅条例の一部を改正する条例

中国町市営アパートの整備および老朽住宅の解体除去に伴い、必要な改正をするものです。

■山口市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、非常勤消防団員等に対する損害補償の充実を図るために必要な改正をするものです。

■山口市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、退職報償金の支給額を引き上げ、非常勤消防団員の処遇改善を図るために必要な改正をするものです。

■議会の議員その他非常勤の職員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、必要な改正をするものです。

―その他の議案―

仁保中郷地区など3地区の字の区域を変更

ひとくちメモ

— 議会の権限 —

市議会は、執行機関と呼ばれる市長に対して、議決機関と呼ばれています。

主な権限としては、条例の制定・改廃、予算の決定、決算の認定、重要な契約、財産の取得や処分などについて、審議しその可否を決める**議決権**があります。

また、議員の中から議長、副議長、選挙管理委員などを選挙する**選挙権**もあります。

監視的な権限としては、市の事務が議会の議決どおり執行されているかを検査したり、監査委員に対して監査を求め、その結果を請求する**検査および監査請求権**、市の事務を調査する**調査権**などがあります。

そのほか、受理された市民からの請願に関し、その採択、不採択を決定したり、国や県の仕事であるが、市民の生活にかかわる身近な問題などについて、意見書を関係行政庁に提出する**意見書提出権**などもあります。

■ 字の区域の変更（3件）

仁保中郷地区の一部および佐山地区の一部について、それぞれ地籍調査の結果、字の区域が入り組んでおり、その形状が不整形なため、また、下小鯖地区について、開発区域内に字の地区が混在しているため、それぞれ字の区域および名称を変更し、整理するものです。

■ 山口市公共下水道根幹的施設の建設工事委託に関する協定の締結
山口市公共下水道根幹的施設の

建設工事の委託協定の締結について、議会の議決を求めるものです。

■ 市道路線の廃止

道路法の規定に基づき、嘉川地区内の2路線を廃止することについて、議会の議決を求めるものです。

■ 市道路線の認定

道路法の規定に基づき、湯田地区、大内地区、嘉川地区、佐山地区内の10路線を新たに市道として認定することについて、議会の議決を求めるものです。

市民会館改修工事が完了しました

さまざまな方が、より使いやすく、憩える場として、市民会館の中庭、周辺歩道、トイレ、大ホールロビーを改修しました。

● 中庭の改修

・ バリアフリー対応として、歩道から中庭にスロープを設置しました。



きれいになった中庭

歩道から中庭へのスロープ

・ 自然石に近い表面仕上げとしました。

・ 外灯を設置して、夜間の安全に配慮しました。

● 周辺歩道の改修

・ レンガ敷の歩道、植栽を整備するなど、景観に配慮しました。

● 公衆トイレの改修

・ 歩道側への出入口を作りました。

・ 人工肛門、膀胱造設者（オストメイト）の方にも利用できる多目的トイレを設置しました。

・ 乳幼児をお連れの方に配慮して、ベビーシートを設置しました。

● 大ホールロビーの改修

・ いままで塩ビ製タイルだったロビーの床をカーペットにしました。
・ 応接セットを配置して、くつろぎの場を作りました。
・ 一階の出入口に風除室を作りました。



ベビーシート

歩道側出入口

ロビーに敷かれたカーペット



応接セット



設立のきっかけは？

「良い絵本がそろっているさくらんぼ館を生かして、子育てを楽しもう」と、平成9年にこの会を発足させました。

活動内容は？

この会では、県立大学から「さくらんぼ館」をお借りして、本の貸出、「おはなし会」、本の読み聞かせなど、絵本に親しむ活動を行っています。

本の貸出は、会員を対象に行っています。当初の会員は、宮野と大殿地区中心でしたが、会の趣旨に賛同される方の入会を受け入れています。今では平川、大内まで会員の輪が広がっています。また、第1火曜日には子どもへの読み聞かせ会、第4月曜日には大人を対象とした絵本の勉強会を行っています。



さくらんぼクラブ

第1火曜日に子どもたちへのおはなし会、第4月曜日に絵本の勉強会を開催し、子どもたちへの読書推進を目標に活動を行う。現在、会員数約50名。連絡先 宮田さん (☎932-7157)

山口県立大学の敷地内にある「さくらんぼ館」で、地域の子どもたちへの読書推進を目標に活動をしている「さくらんぼクラブ」。その活動内容などについて、代表者の宮田佳子さんにお話をうかがいました。

これからの活動目標は？

親が、ひざの上で子どもに本を読み聞かせるのは、子どものためだけでなく、親として子どものぬくもりを感じる瞬間です。読書を楽しみながら、子どもたちの読書を推進する輪を広げて行きたいと思っています。現在、さまざまな角度から絵本に親しむ「わくわく絵本講座」を公開で行っています。市内の子育てサークルと交流を行い、多くのお母さんに子どもとの読書を楽しんでほしい。

シリーズ 市民意識調査

このコーナーは、第8回市民意識調査の自由意見記入欄に寄せられた質問や要望にお答えしていきます。

Q 市立図書館で行おうとしているサービスは県立図書館と具体的にどう違うのですか。親しみやすく、気軽に入れる図書館づくりをお願いします。また、市の中心部から遠いところもありますので分館をつくってほしい。

A 県立図書館は、県民全体を対象とした図書館です。山口市民だけを対象に、きめ細かいサービスを展開することはできません。市に関連する資料を集めたり、移動図書館車などを使い市内全域に図書館サービスを届けるのは、市立図書館の仕事です。

親しみやすい資料を豊富に提供
専門的な資料を中心に揃えるのが県立図書館です。市立図書館は、親しみやすい資料を中心に揃えます。

す。小説や実用書のほか、文庫本やCD、DVDなども扱う予定です。

市の情報拠点としての図書館

行政資料はもとより歴史的資料や団体や個人の作成した資料、観光情報や学習情報など、山口市に関するさまざまな情報を集めて提供します。山口市の文化を後世に伝える役割も果たします。

公民館図書室に分館的機能を

分館については、将来的には整備する必要がありますが、当面は公民館図書室を分館的機能と位置付けます。公民館のコンピュータから図書館の本を探すことができ、予約した本を公民館で受け取ることもできるシステムも検討しています。



市立図書館ならではのサービスに、ご期待ください。詳しくは、市生涯学習課図書館開館準備室 (☎934-2759) へ。



内職・モニター商法も クーリング・オフできます

内職・モニター商法に関する被害が増加したため、平成13年6月1日よりクーリング・オフの対象となりました。このことにより、消費者の保護がさらに強化されました。

内職商法

「自宅で簡単に高収入。ホームページ作成の内職をしませんか」と勧誘された。専用のパソコンを買うように言われ、パソコンとソフト一式を契約したが・・・

(被害者の一言) 収入どころか、仕事が来ないからパソコンの支払だけが残ったわ!

モニター商法

「健康布団を購入し、モニターになれば、月に1度アンケートに答えるだけで、毎月3万円のモニター料が入ります。布団代もすぐに元が取れますよ」と登録のサインをしたが・・・

(被害者の一言) 3カ月前からモニター料が入らなくなって、業者とも連絡が取れない!

皆さんもこのような、うたい文句に惑わされた経験はありませんか。契約書を受け取って20日以内なら無条件に契約を解除できるようになりました。おかしいと思ったら、お早めにご相談ください。

◇問い合わせ先 市地域生活課
消費生活担当 (☎934-2764)

Q 私は足が不自由で、身体障害者手帳2級を所持しています。ひとり暮らしで入浴が困難になったのですが、ホームヘルパーさんに手伝ってもらうことができますか。その場合、同性の方を希望することができますか。

A はい、できます。市では、障害者の方が安心して地域で生活できるように、いろいろなサービスを提供しています。ホームヘルプサービスもその一つです。ホームヘルパーが訪問して、介護や家事の援助を行います。



安心して暮らせる!
障害者への
サービス

派遣できる人は身体障害者手帳1級、2級等所持者です。(ただし、介護保険対象者は介護保険優先) また、ホームヘルプサービスについては、同性のヘルパーを希望することができます。※入浴サービスには、ほかにもデイサービス(送迎あり)での施設入浴があります。また、送迎バスによることが困難な方には自宅で入浴できる訪問入浴サービスも実施されています。

サービスを希望されるときは、市の高齢障害課へ連絡してください。職員が訪問し、調査した後、派遣を決定します。

◇問い合わせ 市高齢障害課
福祉担当 (☎934-2758)

Q 県外で受診した際に福祉医療受給者証を窓口で提示しましたが、保険診療の自己負担部分を請求されました。この負担した医療費は支給されますか。

A 福祉医療は、重度心身障害者、母子家庭、乳幼児を対象とした、保険診療による医療費の自己負担額等を助成する制度で、県単位で実施されています。県外で受診された場合には、いったん保険診療の自己負担額等を病院の窓口でお支払いいただくこととなりますが、福祉医療制



福祉医療制度
県外での支払

度で助成できる部分については、市から支給できます。市保険年金課もしくは各出張所の窓口で医療費の支給申請をしてください。

○申請に必要なもの 福祉医療受給者証・健康保険証・印鑑・領収書・通帳等口座番号の分かるもの(郵便局は除く)

※山口市の国民健康保険以外の保険に加入している方(老人医療受給者は除く)は各保険者から受けた給付額についての証明書(療養給付費証明書)が必要になります。

◇問い合わせ 市保険年金課
療助成担当 (☎934-2803)



朝市でおもてなし

～きらら朝市～

さらら博開催中、毎週日曜日に「きらら朝市」を高田公園で開催しています。ここでは、山口を訪れた方へのおもてなしに、市内特産品や生鮮食料品の展示即売と市内の観光案内を行っています。

特産品の展示販売コーナーでは、市内で生産、加工された水産品、農産品、銘菓、民芸品などの紹介と販売を行っています。



資源を紹介しています。

また、会場内でイベントを開催し、朝市を盛り上げます。市民のみなさんみぜひ会場に遊びに来てください。

◆期間・時間 きらら博開催中の毎週日曜日（9月30日まで）午前7時～9時

◆場所 高田公園（湯田温泉一丁目）※車でご来場の方は中原中也記念館専用駐車場、サンフレッシュ山口に駐車できます。

◆期間中のイベント

8月12日 アユのつかみ取り大会

8月26日 地酒の試飲会

9月16日 お茶の接待



◆問い合わせ きらら朝市実行委員会事務局（市観光課内）934-2810

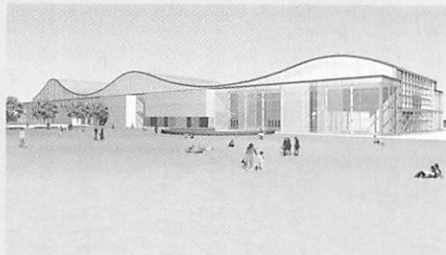
ご覧ください
山口市の
広報番組

8月の放送
予定です

山口のんた情報特別番組 （山口ケーブルテレビ）

1日～15日午後7時15分～7時45分の30分間放送。

○「山口情報芸術センター」2003年オープンに向けて」



山口情報芸術センターの役割や機能、事業内容などについて、プレイメントや先進地の事例を交えながらわかりやすく紹介します。（8月1日から放送）

山口のんた情報（山口ケーブルテレビ）

午前7時50分（火・金）、午後零時45分（月・木・日）、午後6時20分（水・土）、午後10時20分（火・金）から20分間放送。

- 1日～15日 「きらら博開幕、元気をもらいに行こう」
- 16日～31日 「コミュニケーションスポーツクラブってなに？」



「きらら博開幕、元気をもらいに行こう」収録の様子（8月1日から放送）

わたしたちのまち山口（テレビ山口）

毎週日曜日、午前11時40分から放送。

○5日・12日・19日 「山口市館に行ってみよう」

やまぐちしま専科（山口朝日放送）

毎週水曜日、午後5時15分頃から「とれたてテレビYAB」の1コーナーで放送。

○1日 「湯田温泉を歩こう」

○8日 「栗林和彦のふるさと発見」

○15日 「山口きらら博～山口市の日～」



山口市リサイクルプラザ

☎ 927-7122 ☎ 927-7133

http://www.urban.ne.jp/home/ymgplaza

開館時間 午前9時から午後5時

資源ごみの受け付け

午前9時から午後4時30分

月曜と祝休日の翌日はお休みです

山口きらら博

楽しみながら ごみ減量!



山口きらら博では、楽しみながら、できるだけごみを出さないための取り組み「きららエコシステム」が行われています。エコ倶楽部では、その具体的な取り組みを見学してきました。みなさんも、きらら博に行くときには、リサイクルを心がけましょう。

マイコップ(約500ml)をもっていきましょう!!

会場内には、水切り施設やコップ洗浄施設と聞き慣れない場所があります。

これは、きららエコシステムの取り組みのひとつであるマイコップを洗ったりするところです。



イベント会場で買うジュースの容器は、ごみとして捨てられていくことが多くありましたが、マイコップは、自分専用のコップを会場にもって行って、少しでもごみを減らそうという取り組みです。

マイコップを持っていない人は、売店に、きらら博のマーク入りのマイコップがあります。その他にエコシステムの取り組みとして、空き缶回収機の設定や繰り返し使用できるパンフレットの利用が行われています。

また、マイコップを使用した人や空き缶回収機に空き缶を入れるとエコチケットがもらえ、これを5枚集めると、きらら博の記念品と交換してもらえます。

きちんと分けよう!! 8分別

きらら博では、ごみ箱のことを「リサイクルボックス」といいます。

す。可燃物、びん、缶、ペットボトル、生ごみ、トレー、割りばし、不燃物の8分別を行うリサイクルボックス

は、会場内で特にたくさんごみが出る場所にあります。



ここでは、環境ボランティアの人たちが、きちんと分別するための手伝いをしていて、食事をした人は、ボランティアの人のアドバイスを受けながら、分別を行っています。



パビリオンなどの建物は、博覧会后、他の場所に移転して再利用されたり、解体してリサイクルされます。博覧会です。ここまで徹底したリサイクルをするのは初めてということなんです。

これからきらら博に行かれる人は、ぜひマイコップやおみやげ用のマイバッグを持参したり、食事の時も、なるべく食べ残しをしないなどごみを出さないよう心がけましょう。(企画 やまぐちエコ倶楽部)

■ 8月のフリーマーケット

◇日時 8月5日(日) 午前9時～午後3時(雨天中止)
※アイビー寄植え講座(午前10時～正午)もあります。(雨天中止)
※おもちゃの病院もあります。(受付は午前10時～11時30分)
※9月のフリーマーケットは、9月9日(日)。出店の申し込みは、8月15日(水)からリサイクルプラザで受け付けます。出店共益費(300円)

■ 8月のリサイクルアイデア講座(午前10時～正午)

《いつでも参加できます。申込みはいりません》

さき織り	2(木) 9(木) 23(木) 30(木)
牛乳パック工作	4(土)
フラワーアレンジメント	4(土) 25(土)
和服のリフォーム	7(火) 14(火)
パッチワーク	8(水) 25(土) 29(水)
毛糸のリサイクル	10(金) 24(金)
カントリー小物	11(土) 25(土)
布遊び	18(土) 25(土)

お知らせ

市への物品納入等の指名競争入札参加資格審査申請の追加受付

平成13・14年度、市が発注する物品の製造請負、買い入れ、売り払いおよびリース・レンタルならびに業務委託の契約に係る指名競争入札に参加しようとされる人（業者）は、所定の「指名競争入札参加資格審査申請書」を市財務管理課（市役所2階）へ提出してください。

※今年2月に資格審査の申請をしていない人・業者であること

◇受付期間 8月1日（水）～31日（金）

◇問い合わせ 市財務管理課（☎934-2731）

高齢福祉年金を受給しておられる方へ

平成13年8月期の高齢福祉年金の支払いは、8月10日（金）から始まります。8月は前年の所得により今後の年金支給額の審査・決定を行い、年金証書に12月期と4月期の年金額を記入する必要があります。郵便局で8月期の年金を受け取られた後、市役所年金窓口

— たくさんの紅ちょうちんが山口を染める —

山口七夕ちょうちんまつり

8月6日（月）7日（火）

6日（月）

19:00～19:30 オープニング新山笠披露（市役所東側パークロード）

Y A B舞楽祭2001（亀山公園ふれあい広場）
19:30～21:30

■参加アーティスト
かぼちゃ商会、川上ゴスペルシンガーズ、ほか

7日（火）

20:00～21:00 ちょうちん山笠巡行（パークロード、県道宮野大歳線）

20:00～21:00 大内ちょうちんみこし（パークロード、新町～駅通り）

19:00～20:30 サマークリスマスちょうちんツリ（裁判所前）

K R Y お祭り広場（亀山公園ふれあい広場）

18:30～19:00 百獣戦隊 ガオレンジャーショー
19:00～21:00 K R Y アコースティックライブ I N やまぐち（ゲスト：山崎ハコほか）

両日共通イベント

19:30～21:30 紅ちょうちんの点灯（商店街、山口駅通り）

19:00～21:30 すだれちょうちんの点灯（市役所東側パークロード）

19:30～21:30 かざり山笠（パークロード）

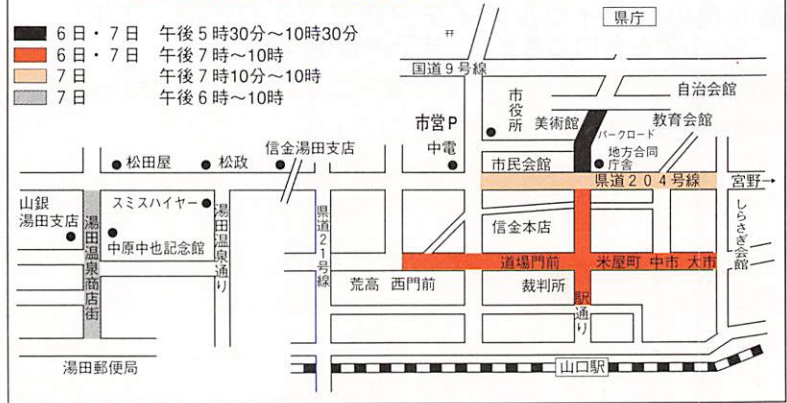
— 出店 —（パークロードほか）

17:30～22:00 レストコーナー
カーコーナー

— 問い合わせ —

山口市ふるさとまつり実行委員会
（☎932-3456）

交通規制（車両通行止め）のお知らせ



※ 8月の吉南医師会土曜当番医に変更がありました。
11日（土）田中内科医院→阿知須共立病院（☎0836-65-2200）

13.8.1

**平成13年度
山口市秋穂町水道企業団職員採用試験**

試験職種	採用予定人員	受験資格
上級事務	1人程度	昭和53年4月2日以降に生まれた人で学校教育法に規定する大学（短期大学を除く）卒業者、または平成14年3月末日までに卒業見込みの人

- ◇受付期間 7月30日（月）～8月20日（月）
- ◇第1次試験 9月16日（日）
- ◇第2次試験 10月中旬
- ◇受験手続き 受験申込書に必要事項を記入し、履歴書を添えて8月20日（月）までに水道企業団業務課（☎083-987-2040）へ提出

- ◇日時 8月11日（土）午前9時～午後4時
- ◇内容 もちまき、林業機械実演、木工教室、アユ・ウナギのつかみ取り、丸太切り、積木積み競争、ケーナ制作、木工品・農林産物の販売など
- ◇場所・問い合わせ 山口森林ふれあいセンター（大内長野19

第6回森林ふれあいまつり

- ◇問い合わせ 市保険年金課（市役所1階 ☎934-2802）

78 ☎941-0041
※当日は、清掃事務所に臨時駐車場を設けています。

親子木工教室

- ◇日時 8月24日（金）午前9時～午後3時
- ◇対象 親子30組（先着順）
- ◇費用 1組1000円
- ◇場所・申し込み 山口森林ふれあいセンター（大内長野197 ☎941-0041）

第5回やまぐち県民文化祭

- 「ふれあい夢フェスタ2001」
アート・イン・ザ・ホーム
制作・展示を行う家を募集

国内外のアーティストが一般家庭の中に作品を展示し、山口市の歴史薫る街並みや季節を感じながら、制作風景や作品を鑑賞します。
■作品制作・展示にご協力いただける家を募集しています。

- ◇場所 主に山口市中心部
- ◇期間 10月28日（日）～11月10日（土）午前11時～午後5時程度
- ◇使用範囲 建物や庭の一部、空き部屋の一部など（打ち合わせの上決定します）
- ◇使用条件

・家を傷めるような展示方法はありません。
・オープン期間中は、常時、監視・説明員をつけることとします。
・保険（火災・盗難等）に加入します。

- ・終了後は実行委員会負担で原状復旧を行います。
- ◇問い合わせ 市文化振興課（☎934-2718）

中原中也記念館特別展
「書簡にみる 交流の足跡」

「終生中也の最も忠実な伴侶だった」と記される安原喜弘との交流の足跡を、中也直筆の書簡や詩稿の展示を通してたどります。

- ◇日時 8月1日（水）～26日（日）午前9時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
- ※会期中は無休

- ◇入館料 一般300円、大学生200円、小中高生150円
- 消費税別途

- ※20名以上の団体は50円割引
- ◇問い合わせ 中原中也記念館（☎932-6430）

県営住宅入居者募集

- ◇申込資格（すべて該当する方）

現に同居または同居しようとする親族がある方／住宅に困っていることが明らかな方／政令月収で一般世帯は20万円以下、高齢者・障害者等の世帯は26万8000円以下であること

- ◇受付期間 8月20日（月）～31日（金）午前8時30分～午後5時（土・日は除く）

- ◇受付場所・問い合わせ 山口土木建築事務所（神田町6-10 ☎922-11273）

ウスリーの赤き流れに

- ◇日時 8月26日（日） 昼の部午後2時開演（午後1時30分開場）／夜の部午後7時開演（午後6時30分開場）
- ◇場所 県教育会館ホール（大手町2-18）
- ◇入場料 一般前売3000円（当日3500円）、学生（中高生）1000円

- ◇問い合わせ 山口公演実行委員会事務局山田さん（☎922-2355）へ

県営住宅名	戸数	所在地（構造）	家賃（円）
平川	35戸程度	吉田3083（3LDK）	27,400～60,200

◇駐車場使用料 別途1,300円 ◇入居時期 10月初旬
◇戸数は予定ですので変動があります

かめうさんぽ



月行事予定表

緊張の一瞬です

献血運動推進全国大会ご出席のために皇太子さまが山口市をご訪問され、ふるさと伝承総合センターをご視察されました。(7月19日)



日頃の訓練の成果です

山口南総合センターで山口市消防団ポンプ操法大会が行われ、基本操法などを競い合いました。(7月8日)



夏だ！まつりだ！

夏本番、恒例の山口祇園祭が行われました。祇園囃子に乗せた山鉾や威勢のよいおみこしが市内を練り歩きました。(7月20日)



明るい社会を目指して

社会を明るくする運動・青少年健全育成パレードが行われました。商店街でちらしなどを配って、道行く人に呼びかけました。(7月2日)



②	③	④
⑤	①	⑦
⑥		⑧
⑨	⑩	⑪

「さらさらスターライトファンタジー」

- ① ゲートをくぐる入場者たち
- ② 「やまぐち元気伝説」
- ③ 紙吹雪と花火で盛大に幕開け
- ④ アミューズメントゾーン
- ⑤ 山口市館・抹茶の接待
- ⑥ 山口市館・いかがでしたか？
- ⑦ 月の海・さららビーチ
- ⑧ にぎわう山口市館
- ⑨ 山口市館・メインショー
- ⑩ 大勢の入場者でにぎわう会場
- ⑪ 「さららスターライトファンタジー」

表紙写真説明

山口さらら博開幕

7月14日(土)、待ちに待った山口さらら博が開幕しました。当日は朝から好天に恵まれ、訪れた一万八千人余りの人々は、広い会場を思い思いに散策し、数々のパビリオンやイベントを楽しんでいました。

9月30日(日)までの79日間にわたって、「元気」なイベントが次々と繰り上げられます。